

東京合同地区会・パラスポーツ支援コミュニティ共催

◆◆◆パラスポーツ応援イベント◆◆◆

パラスポーツを 「知ろう！見よう！応援しよう！」

2020年2月17日（月） 15時30分～17時10分
TKP東京駅日本橋カンファレンスセンター

プログラム

○15時30分～15時40分

(1) JPSSC (JISAパラスポーツ支援コミュニティ) の活動について
菅野 良太 (JPSSC ポータルサイト構築・運用WG座長、株式会社リンクレア)

○15時40分～16時10分

(2) すべての人が好きなスポーツに関わる社会へ
伊藤 数子 氏

(NPO法人STAND 代表理事、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 顧問)



誰もが、明るく豊かに暮らす社会を実現する「ユニバーサルコミュニケーション活動」のため、2005年NPO法人STANDを設立。STANDが運営するウェブサイト「挑戦者たち」では、編集長としてパラスポーツの魅力を様々な角度から発信。2015年にはボランティアアカデミーを開講。総務省情報通信審議会専門委員、日本パラリンピアンズ協会アドバイザー、広島大学客員教授なども務める。

○16時10分～17時10分

(3) 行動することで自分を変え、世界を変える
初瀬 勇輔 氏

(2008年北京パラリンピック視覚障がい者柔道 90キログラム級日本代表、
一般社団法人 日本パラリンピアンズ協会 理事)



長崎県佐世保市出身。1980年生まれ。
青雲学園中学校・高等学校を経て中央大学
法学部法律学科に進学。
弁護士を目指していた在学中、緑内障により
視覚障害となる。

失意の底にあったが、高校時代に打ち込んだ柔道を再開することで、障がいを克服。

2008年、柔道再開からの目標であった北京パラリンピック出場を果たす。

大学卒業後、大手人材派遣会社の特例子会社に入社。障がいの雇用や社会進出により広く貢献
するため、2011年、株式会社ユニバーサルスタイルを設立。代表取締役就任。障がい者雇用に、
障がいを当事者としての切り口から、アプローチする。

また、視覚障がい者柔道の選手としても精力的に活動中。

2018年、個人と企業の健康をサポートする株式会社スタイル・エッジMEDICAL代表取締役就任。

